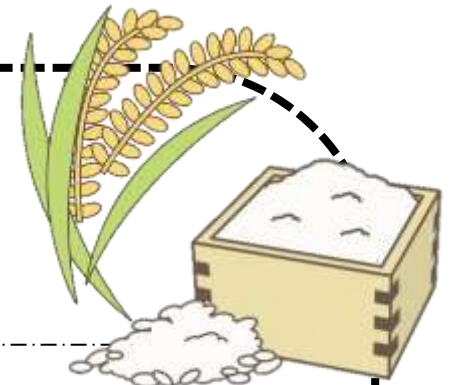


きょうの  
食品まめ知識

## 原産地はどこ?(イネ編)



日本人の主食といえは、お米です。お米は私たちの食生活の中でも欠かすことのできない食べ物の1つです。

ですが、そんなお米ももともと日本に存在していたわけではなく、大陸から日本にやってきたものなのです。

このように、普段私たちが食べているものは意外に海外からやってきたものが多くあります。

今回は、前述したお米、イネの原産地を紹介します。

イネは、中国南部の雲南(うんなん)～ラオス、タイ、ビルマ周辺に広がる山岳地帯で生まれたとされています。そこから北の方に広がっていったのが、日本で広く普及している品種、ジャポニカ種です。その後、日本には、縄文時代後期に、朝鮮半島が中国の揚子江あたりから伝わったとされています。

(出典 イネ「どこからきたの?」: 農林水産省

[http://www.maff.go.jp/j/agri\\_school/a\\_tanken/ine/01.html](http://www.maff.go.jp/j/agri_school/a_tanken/ine/01.html))

京都府農林水産部食の安心・安全推進課

TEL: 075-414-5654 URL: <http://www.pref.kyoto.jp/shoku-anshin/index.html>